



防災のヒント

避難行動 と **避難生活** は違います。

【在宅避難生活・・・アレコレ】

○ライフラインの停止で救助を必要とする場合

避難所避難と同じ支援を受ける権利がある。(災害救助法 22 条による)

＜例えば水、食料など生活必需品、等＞

●従って、住居に危険な損傷が無ければ、多少不便であっても自宅で避難生活を送る方が、心身の健康を保ち易い。

＜災害関連死の予防＞



○在宅避難の注意事項

①下水管・排水管に異状の無いことを確認出来るまで水を流すのはダメ！

＜集合住宅では絶対に禁止。汚水が他人の部屋に流入の恐れあり＞



水のうを便器の中や風呂の排水口などにおいておくと、下水逆流を防ぐ効果があります

②排泄は自宅便器を使い、袋で保管、燃えるゴミの収集に出す。

＜それまでの保管は、匂いを防げる袋がおすすめ＞

③生活用水の確保

＜避難生活が長引くと、飲料水の不足より生活用水の不足が肉体的・精神的ダメージが大きい＞

●ポリタンクでベランダ備蓄(マンション)

●風呂桶活用は、原則戸建て1階浴室の場合のみ。

④ゴミ収集が始まるまでの、ゴミの保管場所が大事。

＜ゴミ分別を徹底することで、量・匂いを軽減する。＞



カレンダー

11月

30日(火) 防災部会

12月

4日(土) ふれあい会「そば打ち」

7日(火) 寄せ植え講習会

8日(水) 紅葉を楽しむ会

14日(火) 定例理事会

20日(月) 回覧板作成、編集会議

28日(火) 歳末特別警戒パトロール



紅葉を楽しむ会

日時：12月8日(水)午後1時30分

場所：九品仏場眞寺仁王門前

参加費：無料

締切：先着順

詳しくはポスター又はチラシをご覧ください。

申込み問い合わせ先：

九品仏まちづくりセンター

3703-2341



回覧

地域の活動

D型ポンプ操法研修会参加 11月6日(土)



一斉放水の様子 子水のアーチ

自治会で保有している消防用ポンプの取扱い訓練が、多摩川の河川敷で実施されました。玉川地域の20隊及び消防団等スタッフで総勢200名が参加。晴天にも恵まれ、ポンプの構造取扱い研修の後、一斉放水で河川敷に水のアーチを描きました。



九品仏自治会の参加メンバー

中古衣料の回収状況報告 11月13日(土)

恒例の行事ですが、今回も集まりました。殆どの方が高級車で運んで来るので驚きです。今回も大型トラック2台分でした。当日は晴天に恵まれ小春日和(不思議と雨天が多い)受け入れるスタッフも威勢が良かった様な気がしました。成果は9.5ト。ご苦労様でした。



自家用車での搬入の様子



トラックへの積み込み

防災備蓄品棚卸し 11月16日(火)



九品仏小学校敷内倉庫

現在、防災備蓄は九品仏小学校・八幡中学校 九品仏地区会館・消防ポンプ格納庫に、分散して置いてあります。年1回の定例棚卸しで備蓄品の状況を確認して不足品を補充します。



八幡中学校敷地内倉庫



消防ポンプ格納庫 (駅前交番裏)

特殊詐欺対策

毎日のように起こる特殊詐欺事件。行政も警察も防止に躍起です。でも被害を受ける当事者は、我々、自分自身です。手強い相手です普段から心掛けて対応しましょう。



先ず、電話には直ぐには出ないことです。不審な電話で無いことを確かめてからにしましょう。



初期の頃からのパターンで、官公庁からのこの様な連絡は書類で来ます。口頭は注意です。



「捕まった犯人があなた名義のカードを持っていた。」から始まり言葉巧みに「暗証番号」などまで聞き出され被害が大きくなるパターンです。

